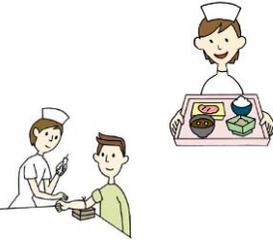


患者氏名 : \_\_\_\_\_ 様 受持医師署名 : \_\_\_\_\_ 受持看護師署名 : \_\_\_\_\_

月日(日時)	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日～6日目	術後7～10日目 (退院予定日)
達成目標	手術内容を理解できる。 精神的・身体的に問題なく手術に臨める。	全身状態が安定している。		トイレ歩行・食事ができる。	離床が進んでいる。	胸腔ドレーンが抜去されている。 退院後の生活指導・外来について理解できる。
治療・薬剤(点滴・内服)	休薬指示以外の持参薬は続けてください	前投薬を注射します。 手術室に移動します。	術後、酸素吸入します。 持続点滴(抗生剤等)を行います。			
処置	除毛・爪切りをします。		ネブライザーをします。		胸腔ドレーンを抜きます。	
検査	手術に必要な血液検査をします。		胸部レントゲン(手術室)を撮影します。	採血、胸部レントゲン撮影を行います。	必要に応じて、採血、胸部レントゲン撮影を行います。	
安静度リハビリ	制限ありません。	できるだけ安静にしてください。		病棟内は自由に歩けます。	病棟内は自由に歩けます。	
食事	普段通りで結構です。	 絶飲食です。		制限はありません。	制限ありません。	制限ありません。
清潔	入浴またはシャワーを行います。			清拭を行います。	洗髪可能です。	シャワー可能です。
排泄	普段通りで結構です。	手術室で尿管を挿入します。		尿管を抜きます。	制限ありません。	制限ありません。
患者様及びご家族への説明ご要望	医師より手術の説明があります。 看護師より入院手術準備の説明があります。 麻酔科医より麻酔についての説明があります。 手術室看護師より手術についての説明があります。 				ドレーンが抜去されていれば退院可能です。	退院療養計画書をお渡しします。 創部の消毒について説明します。 退院日は経過により前後することがあります。

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。

注2 入院期間については現時点で予想されるものです。

コードNo 05-004-1

大津赤十字病院 呼吸器科 2009.7